



愛馬、グッドウィル上の男姿

立ちの拍手と歓呼で迎える中で、母親のエリザベス女王が心配そうに見つめられた。

アン王女は「子どもより金メダルがほしい」なんていう王室のおてんばさん。

それだけに女王はいっそう可愛いかもしれない。

アン王女のこの日の成績は減点91・25で24人中7位。水準以上の好成績ながら王女の力量からすれば不本意な結果に終わったようだった。

24日には、チャールズ王子エドワード王子も急いで駆けつけ、英王室初のオリンピック選手「おてんばアン」を声援したが、成績のほうはパツとせず、個人でも、団体でもメダルは取れずじまい。

特に、雨の中を行なわれた「耐久」種目では、テ

レビ・カメラが中

五輪の速報!



「女子バスケット、よくやったわね」

長身の世界選手を相手に生

井けい子選手(前)を「切り

活躍のうちに
さながらの模範伝説

でがんばったアン王女夢に終わったメダルのかわりに今度は待望のベビーを女王にプレゼントされる日も近いだろうと同じく1日1ポンド(560円)

王様記録

■体重 ウエトリフティンクのスーパードビー級(110以上)に出場したソ連のワシリー・アレクセーエフ選手(34)。

■体重 153キロ、身長186センチ。ミュンヘン五輪の金メダリスト。相撲の高見山関とほぼ同じくらいのおデブさんです。■最低身長 女子体操規定に出場した、カナダのカレン・ケルセル選手(13)。

■最年長 総合馬術に出場したオーストラリアのウィリアム・ロイクロフト選手。年齢は61才。オリンピック出場は5回目だが、2人の息子さんも同チームの選手。■コンドーム 一年前から欧州数カ国からの要望で用意した数は8千個。一日平均30人の利用者がいるという。日本選手が使用した気配はない。

■最後屋 ポート、男子エイトの敗者復活戦。日本チームはブービーのキューバに遅れること15艇身でゴール。おまけに途中で審判艇にも追い越されてしまった。

これでも「参加することに意義がある」のかしら?

込み隊長」とする日本チームの活躍は、敗れてなお(第4位)テレビファンを魅了した。その話題のカゲに、今日の女子バスケットを育てた一人の男がいた。第2戦のカナダ戦で38点という最大得点をあげた大塚宮子選手(23)と、林田和代選手(22)を送り出した日立戸塚のコーチ、榎本日出夫さん(35)である。

彼は、昭和43年、「弱かった日立戸塚チームを強くするために、自ら建設労務者のマイクををし、選手送迎用のマイクバスを買った」といわれるほどの、バスケット気遣いである。

その彼に真相インタビュー



百三十万円のラクダが登場!!

チャームタンポンのCM

トラ、クマ、チンパンジー...動物づいてCM界に、またまた新人がデビューした。チャームタンポンのラクダは、月の砂漠を背景に、お姫様に扮した研ナオコがドッキリするほどの美人になってまたがつている。このラクダくん、実はアラビア産ならぬ日本産。制作日数五日、費用百三十万円をかけて生まれたそう。つまりはスイグルミというわけ。しかしこのラクダくん、テレビうつりが抜群で、どう見ても本物の。それほど精巧につくられている。現在はチャームタンポンのメーカーであるユニチャームの好意で、静岡県内の保育園に寄贈され、園児の間で大変な人気者になっているそう。ところでこのCMの主役に起用された研ナオコ。これはラクダとばかり一日中またがっていたため尾椎骨を痛めてしまったとか。

(163) 女性自身



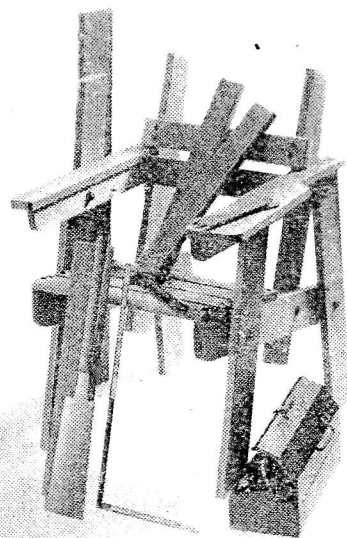
吉川真理子選手

日立戸塚との出会いは？
「大学を卒業して出版社に勤めていたのですが、学生時代のバスケットが忘れられず、勝手にプロ・コーチを名乗り、日立に売り込んだんです」
彼は弱すぎた日立戸塚を日本リーグに入れることを条件に採用される。それから一年彼は約束を果たして全日本第三位の成績をおさめる。

伝説のマイクロボスは、そのころの話ですか？
「バイトをやりながらというのは誇張ですが、選手が常に一丸であることを願って、貯金(40万)をはたいて、無理して買ったんです。その横腹に

創立100周年

いろいろな暮らし
いろいろなにお手伝い



不意の出費に備えるお金を
《みつい総合口座》の定期預金にセッ
してあげば、いざという時、
定期預金額の90%(千円単位)・100万円
まで自動融資が受けられますから
これは、安心。ボーナスなどのゆとりで
《三井の定期》をぜひご検討ください。

三井の定期預金

三井銀行

2つの婚約にみる メダルの重さの対比

「バスケットこそ我が命」つて書いてね」

当然、苦勞もあつたでし

ようね？」

「バスケット気違いだったもので女房には逃げられるし

……でも、ようやく苦勞が報われるときが来たようだから。選手に感謝してます」

「モントリオール五輪婚約第一号」は、女子フェンシング(フルール)の吉川真理子選手(24才)。

相手の男性は、東京体育専門学校校長飯田雄久氏(57才)の次男で、専修大学商学部6年生の雅也くん(23才)。

吉川選手より1才年下だが彼女がフェンシングを始めたときからのコーチ格。

「二人のことは両親のほうで夢中なくらいだし、隠しておくのは不自然だから」と、出発前の婚約発表に。

「メダル? アハハ。それは期待されてませんから、成績に関係ありません」

と、あっさり。

ところが、ウエートリフティングの竹内雅朝選手(23才)

の場合、事情はちがう。

彼は出発前、あるスポーツ記者に意中の女性がいることをひそかに明かした。

帰国後、金メダルを胸に婚約発表——という青写真を持

つていたらしい。だが、不運にも竹内選手は4位に終わった母親の小松さん(51才)は「メダルでも取れていればお話できるんですが、いまはそつとしておいて。世間さまは許してくれませんか」と悲しそうにいう。わずかに力及はず、おめでたい婚約発表にまでブレイキが……

本誌は幻の婚約者を追った本名は公表しないという前提で。その結果、新潟県佐渡のR高校の体育の先生T・M子さん(22才)と判明した。竹内選手とはやはりスポー

「苦勞さん ひとこと集

重量挙げフェザー級・銅メダルの平井一正選手(26)に「一正、つとめ(お世話になった人の挨拶まわり)だけは、キ

「お赤飯とタイで、お祝いの準備がしてあります。今度はそのそろ孫の顔を……」(東京・実母・松久君栄さん(68))

■マラソン代表を兄弟で争った双子の宗茂選手(23)に「兄貴、ひと段落ついたら、また登山マラソンをしよう。それとも兄貴は新婚

ホットライン

人前で話すのが大ニガ手の私。なのに弁論大会に、欠席裁判で出されることになった。友達には「カボチャがゴゴゴ、目の前に転がってると思え」って言っけど……。死にたい女のこより